

教育システム充実・強化

教育の現場では、必要な知識や技術、各種機器類は日々進化する。これに向か

滋慶医療経営研究センター

大阪滋慶学園は建学理念とする「実学教育」「人間教育」「国際教育」の三つを建学の理念として、国際医療人材の養成、生涯教育、職業人材教育を目標とした実践指導を推進している。教育を重視しているのは、国内だけでなく海外の実務現場でも通用する高い専門性を備えることで、専門的能力を持つ国際的に産業界で貢献する人材の輩出を狙う。社会人になってからのキャリアアップを支援するため、2007年4月に滋慶医療経営研究センターを設置し、続い進化し続ける取り組みにあらためて関心が集まる。

大阪滋慶学園は建学理念とする「実学教育」「人間教育」「国際教育」の三つを建学の理念として、国際医療人材の養成、生涯教育、職業人材教育を目標とした実践指導を推進している。教育を重視しているのは、国内だけでなく海外の実務現場でも通用する高い専門性を備えることで、専門的能力を持つ国際的に産業界で貢献する人材の輩出を狙う。社会人になってからのキャリアアップを支援するため、2007年4月に滋慶医療経営研究センターを設置し、続い進化し続ける取り組みにあらためて関心が集まる。

「希望」実現を手助け



キャリア開発テコ入れ

「生涯教育」キーワードに

大阪滋慶学園は社会人のためのキャリアアップ支援体制を充実する。滋慶医療経営研究センターは、医療・介護福祉関連業界で働く社会人向けの専門教育システムとして2007年に設立された。業務の主軸である各種教育プログラムやセミナーの質への評価も高い。この4月、同学園は医療安全管理専攻の大学院大学を開学する。今後は、この「つを両輪に、より深いキャリア開発の実現を目指す。



第1期生修了

... 3月17、18の両日、大阪滋慶学園各校の2010年度卒業式が大阪市内で開かれた。今回第1期となる修了証書と医科学修士の称号を受けたのが、上海中医薬大学大学院医学修習課程(漢方・鍼灸二種きゅう)を今年度で終えた永松周二さん。同大学と大阪滋慶学園が合作で07年から提供する中国の本場の授業を自らの鍼灸師を修めながら日本で学んだ。

... 中国から駆けつけた上海中医薬大学副院長は、「先生を日本に派遣する段取りは大変でしたが、今日は感激」と話した。永松さんも「中国での勉強は無理とあきらめていた。先生がたの配慮に感謝している」と喜びを表した。

医科学修士課程 第1期生修了

段階で上海中医薬大学副院長

兵庫県宝塚市で自らの鍼灸師を修めながら日本で学んだ。

... 中国から駆けつけた上海中医薬大学副院長は、「先生を日本に派遣する段取りは大変でしたが、今日は感激」と話した。永松さんも「中国での勉強は無理とあきらめていた。先生がたの配慮に感謝している」と喜びを表した。